

令和3年度第2回多面的機能支払制度検討会現地調査報告について

調査対象組織 島松環境保全会（恵庭市）・松鶴環境保全会（恵庭市）
東恵庭環境保全会（恵庭市）・北栄環境保全会（恵庭市）
調査日時 令和3年11月24日（水）13:30～15:30（オンライン）
出席者 片山構成員、草野構成員、中村構成員、近藤構成員、坂下構成員
長澤構成員
活動組織役員 4名、市2名、協議会 2名、道 8名

- 調査の趣旨
恵庭市の活動組織が平成20年度から取り組んでいる「田んぼダム」の活動について、その取組状況や課題について意見交換を行った。
- 組織の概要（令和3年度）
 - ①島松環境保全会
 - ・ 構 成 員 農業者 57名、非農業者 0名、団体 4団体
 - ・ 認定農用地 田 475ha、畑192ha、草地 0ha
 - ・ 対象施設 用水路 29.9km、排水路 55.9km、農道 21.9km
 - ②松鶴環境保全会
 - ・ 構 成 員 農業者 56名、非農業者 0名、団体 5団体
 - ・ 認定農用地 田 808ha、畑 7ha、草地 0ha
 - ・ 対象施設 用水路 50.3km、排水路 91.5km、農道 36.7km
 - ③東恵庭環境保全会
 - ・ 構 成 員 農業者 68名、非農業者 0名、団体 4団体
 - ・ 認定農用地 田 521ha、畑 164ha、草地 27ha
 - ・ 対象施設 用水路 42.4km、排水路 65.0km、農道 23.9km
 - ④北栄環境保全会
 - ・ 構 成 員 農業者 65名、非農業者 0名、団体 7団体
 - ・ 認定農用地 田 831ha、畑 6ha、草地 14ha
 - ・ 対象施設 用水路 47.0km、排水路 88.5km、農道 39.4km
- 主な活動状況（4組織共通）
 - ・ 農地・幹線排水路・支線排水路・用水路・農道などの共同草刈り
 - ・ 用水路目地・農道・排水路土砂上げ等の補修工事と保全活動
 - ・ 「田んぼダム」PR活動と実践のための地域内周知活動
 - ・ 植栽・景観作物作付けなど景観形成活動
- 意見交換
 - ・ 「田んぼダム」を実施するにあたって、地域の理解は得られているか。
 - 恵庭市には、内水氾濫が多い千歳川が流れ、また地形的にも常に洪水対策が必要な地域であり、できるだけ自分たちで水を貯留する方法として考え出したのが「田んぼダム」である。転作が進む当市では、畑への影響を少なくするためにも、洪水対策としての「田んぼダム」の取組みは、理解が得られている。
 - ・ 「田んぼダム」実施に当たって使用している貯留水位調整版（堰板）の穴の大きさや高さはどのように決めたのか。
 - 穴の大きさについては、特に水量計算をした訳ではなく、排出量と降雨量を考えながら、大きさを調整していった。堰板の高さについても、経験則から稲に被害が及ばない程度の高さとした。



意見交換（オンライン）